

公共施設のあり方に関する方向性について

施設名	利用団体・市民意見等	方向性・検討事項等
①本庁舎	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建て替えなら標高の高い、ハザードマップを踏まえた場所に移設を。 ・人口減など考慮し、今より小規模にして費用を抑えるべき。 ・手続き場所が分かれているのは不便、広域Cビルに集約してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要不可欠な優先機能として存続する方針 ・新築の場合、既存ストック活用の場合など複数のパターンでメリットや課題、財政負担等の検討を進める。
②学校給食センター	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供の数の減少も踏まえ、必要最低限の建物にすべき。 ・給食の外注化はできないか、センター方式ではない代替方法はないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要不可欠な優先機能として存続する方針 ・室蘭・登別両市で建設費及び運営費などコスト比較を行った結果、各市単独設置よりも広域設置の方が財政的優位性が高いことを確認。今後、R11年度供用開始を目途に、同センターの広域設置に関する具体的検討を進める。
③市立室蘭看護専門学院	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市立病院の近くへ移転した方が学生たちは楽なのは。 ・定員割れの状況で、閉校または運営母体の変更が必要と考える。 	<p>(地域医療連携・再編の検討状況を踏まえながら、別途検討)</p>
④-1 文化センター大ホール	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収容人数、ステージの大きさ等から市民会館ホールは代替にならない。 ・コンサート、イベントなど娯楽が少なくなる。 ・西胆振の中心市として全道規模の催しを行える大ホールは必要 ・文化センターは市民会館があるので代替可能と考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内や西胆振地域で同じ機能が提供されることから、建て替えしない方針 ・使用の継続には大規模な設備改修が必要となること等から、現在の指定管理期間であるR8年度末を目途に廃止 ・代替機能確保に向けて、市民会館ホールの休日利用の調整、近隣ホール利用に伴う料金増に対する支援策を検討。あわせて、市民が文化芸術に触れる機会の充実など文化振興の拡充策を検討
④-2 文化センター管理棟 (リハーサル室含む)	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リハーサル室新築、管理棟の耐震工事から、数年しか経過していない。 ・音楽団体は練習場所の確保に苦慮している。 ・地域の住民にとって貴重な活動の場所になっている。 ・きらん等の施設で代替可能ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理棟やリハーサル室はH27(2015)・H28(2016)年に改修・新築工事を実施しており、音楽団体の練習場所確保、貸館機能の地域性、防災面などを踏まえ、存続する方針 ・当面現施設の使用を継続し、将来的に使用困難となる場合には、既存ストック活用等により財政負担を抑制する方法での存続を検討する。
④-3 市民美術館	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化育成に大切な場所 ・美術館があることを知らなかった。利用したことがない。 ・市の他の施設や商業施設に移転、代用可能ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内や西胆振地域で同じ機能がないことから存続する方針 ・文化センター管理棟と同様、当面現施設の使用を継続し、将来的に使用困難となる場合には、既存ストック活用等により財政負担を抑制する方法での存続を検討する。
⑤武揚体育館	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋内フットサル専用施設の検討。他の地域からの来客も期待できる。 ・入江に新体育館ができたことから廃止も仕方ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内で同じ機能が提供されることから、建て替えしない方針 ・現在の指定管理期間であるR13年度末を目途に廃止 ・代替機能の確保として、総合体育館や学校開放など活動場所の確保に向けて調整
⑥中島スポーツセンター	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西胆振で唯一の施設、登別市や伊達市からの利用もある。 ・子供たちが冬場にスポーツできる場は大切、学校授業で利用している。 ・アクセスの良い場所にあり利用しやすい。 ・経済性からは必要性に疑問、ホッケーチームを有する企業に任せては。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内や西胆振地域で同じ機能がないことから存続する方針 ・ただし建て替え費用が高額な施設であり、市民利用、競技利用別に想定される規模やコストの整理等を行いながら、よりコンパクトな規模の建て替えや財政負担を抑制する手法など存続のあり方について、現在の指定管理期間（～R8年度末）を目途に検討を進める。
⑦だんパラスキー場	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供や若者が楽しめる場は大切、スキーやボードデビューに丁度良い。 ・市街地から近い、ナイター営業しており、利用しやすい。 ・夏場のキャンプ場リニューアルもしたので、様子を見ても良いのでは。 ・登別市にもスキー場があるので代替可能かと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・西胆振地域で同じ機能が提供されることから、建て替え（更新）しない方針 ・使用の継続にはリフト制御機器等の改修が必要となること等から、現在の指定管理期間であるR8年度末を目途に廃止 ・代替機能の確保策として、近隣スキー場利用に伴う料金増や、スキースクール利用の子どもたちの受講機会確保に向けた支援策を検討
⑧水族館	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子で手軽に楽しめる大切な場所、子育て支援に貢献、市民の憩いの場 ・数少ない観光施設、室蘭を訪れるきっかけ、道の駅との相乗効果 ・北海道最古の水族館の歴史を大切にすべき。 <p>※ほとんどの市民が一度は利用する施設、特に存続の意見が多い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の利用度が高く、特に意見が多い状況を踏まえ、存続する方針 ・ただし運営管理費が特に大きい施設であり、存続する場合でも大幅に財政負担を抑制することが必要 ・魚類・海獣展示、遊園地など機能別にコストや市民ニーズ等を分析し、優先する機能の整理等を行いながら、財政負担を抑制する存続のあり方について、現在の指定管理期間（～R11年度末）を目途に検討を進める。